

第 11 回 十勝川外減災対策協議会

第 6 回 十勝川外流域治水協議会



令和 6 年 3 月 25 日（月） 第 11 回十勝川外減災対策協議会及び第 6 回十勝川外流域治水協議会をWEBにより開催しました。

両協議会の議題

1. 議事

- (1) 幹事会の報告
- (2) 減災対策協議会規約及び河川の減災に関する取組状況について
- (3) 流域治水協議会規約及び流域治水プロジェクトに関する更新内容・取組状況について
- (4) 各機関の防災に関する取組状況について及び意見交換

2. 情報提供

結 果

1. 議 事

- (1) 令和 6 年 2 月 7 日に幹事会を実施し、組織の見直しによる規約の改定、各取り組み状況のフォローアップ及び、流域治水プロジェクトの更新内容などについての協議事項を報告（資料 1）
- (2) 減災対策協議会の規約変更について本日付で規約の変更。（組織改正）
河川の減災に対する取り組み状況について紹介。（資料 2）
（紹介概要）
 - ・池田町のヤフー防災アプリの取組事例
 - ・帯広市のハザードマップに関する防災動画の作成事例
 - ・WEB版ハザードマップ作成・公開事例

- ・NHK帯広放送局における情報伝達精度向上の取組事例
- ・帯広開発建設部における治水100年災害パネル展取組事例
- ・浦幌町、更別村の個別避難計画作成事例

(3) 流域治水協議会の規約変更について本日付で規約の変更。(組織改正)
流域治水プロジェクト更新内容について(資料3)

[1 級水系更新概要]

- ・気候変動を加えた対策メニューに更新を行い、これまでの前河川整備計画(平成25年6月変更)と同程度の安全度の確保と被害額の軽減を図る。
- ・具体メニューとして、洪水調節施設整備、河川の流下能力確保、特定都市河川の活用に向けた検討を実施。
- ・グリーンインフラの取組として十勝川自然再生事業を推進。
- ・流域治水の取組の推進に向けて政策の体系化と行動計画について十勝川流域の取組を見える化として整理。
- ・特定都市河川の指定によるハード整備の加速化に加え、水害リスクを踏まえた街づくりや流域における貯留浸透機能の向上を図るため、十勝川水系では、令和6年度より利別川流域を対象に「特定都市河川制度の活用について関係者間で議論」する河川として公表。

[2 級水系更新概要]

- ・2級水系については全部で10水系。今年度は近年浸水被害を受けた水系や地元要望を踏まえ厚内川水系、長節川水系、生花苗川水系、当縁川水系、歴舟川水系、広尾川水系の6水系について、プロジェクト及びロードマップを策定。残りの4水系を令和6年度末までに策定予定。

(4) 各機関の防災に関する取組状況について及び意見交換

令和5年度に各機関で実施した防災に関する取組概要について各機関より概要説明。(資料4)

[取組概要説明機関]

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、池田町、幕別町、豊頃町、足寄町、陸別町、浦幌町、北海道警察釧路方面本部、陸上自衛隊第5旅団、とかち広域消防局、日本放送協会帯広放送局、北海道旅客鉄道株式会社釧路支社、北海道電力株式会社新得水力センター、電源開発株式会社東日本支店上士幌発電所、森林管理局十勝西部森林管理署、森林整備センター北海道水源林整備事務所、釧路地方気象台、十勝総合振興局、帯広開発建設部

2. 情報提供

北海道大学 山田朋人教授よりリスク情報による防災行動の促進について話題提供